

4. 個性的な戦国大名

2007年の調査によると日本人が
一番好きな歴史上の人物は織田信長だ
そうです。織田信長が生きた時代は
戦国時代です。戦国時代は日本の各地
に力を持った武士が現れ、各々の国
を大きくしようとして、戦争が再三起
きた時代です。信長はそんな時代に
尾張の国(現在の愛知県)で武士の子供



として生まれました。父親の死後、信長が家を継いで尾張の国を統一
すると、どんどん自国を広げていき、日本の統一を夢見ました。しか
し、家来の明智光秀の裏切りによって、天下統一の夢を実現する前に
殺されてしまいました。日本の頂点に立つ*ことができなかった人物
なのに、日本人が好きな歴史上の人物として信長を選ぶ理由の一つは、
たぶん信長が非常に個性的な人物だったからではないかと思います。

信長は若い頃は変わった服装をして、その行動**も普通の人とは
違っていたと言われます。そのために周りの人は彼のことを「尾張の
おおうつけ」と呼んで馬鹿にしていたとか。しかし、信長は伝統にと

らわれず、^{つた}伝わったばかりの^{てっぽう}鉄砲を初めて^{はじ}戦争に^{せんそう}取り入れたり、^{だれ}誰も
が^{じゆう}自由に^{しょうばい}商売ができるようにしたりするなど、それまで^た他の^{ぶし}武士が
^{おも}思い付かなかったことを^{はじ}始めました。また^{のぶなが}信長は、その頃^{ころ}日本に^{ほん}来た
ポルトガルの^{せんきょうし}宣教師から^{なんばん}南蛮(その^{とうじ}当時の^{にほんじん}日本人は、^{がいこく}外国のことをこ
う^よ呼んでいました)の^{ぶんか}文化や^{ちしき}知識を取り入れることにも^{せっきよくてき}積極的でした。
^{のぶなが}信長は^のワインを^{なんばん}飲むどころか^{ふく}南蛮の服である^きマントを着たりもしてい
たと^いも言われています。また^は派手好きで、^{うまさろ}馬揃えという^{ぐんじ}軍事パレード
を^{きょうと}京都で^{おこな}行ったりしました。

^{せんごくじだい}戦国時代の^{ぶし}武士には^{こせいてき}個性的な^{じんぶつ}人物が多いのですが、その中^{なか}でも
^{のぶなが}信長は^{ひじょう}非常に^{つよ}強い^{こせい}個性を持っていたと^い言えます。普通、^{ふつう}日本の^{にほん}社会で
は^{まわ}周りの^{ひと}人と^{どう}同じことをしなければいけないという^{かんが}考えがとても^{つよ}強
く、^{こせいてき}個性的であることは^{ちょうしょ}長所だとは思われません。しかし、^{のぶなが}信長の
ような^{こせいてき}個性的な^{ひと}人間に^ひ惹かれるところをみると、^{ほんとう}本当は^{にほんじん}日本人も^{ころ}心
の^{そこ}底では、^{こせいてき}個性的になりたいという^き気持ちがあるのかもしれない。

単語リスト：

織田信長（おだのぶなが） Oda Nobunaga,
Người có công lớn trong việc thống nhất Nhật
Bản, chấm dứt thời kỳ chiến loạn khắp cả nước

裏切り（うらぎり） Sự phản bội
天下（てんか） Thiên hạ, toàn thế giới
馬鹿（ばか） Ngu xuẩn, hờn đồ

個性的な（こせいてきな） Tính cách riêng
戦国時代（せんごくじだい） Thời Chiến quốc
再三（さいさん） Lặp lại nhiều lần
愛知県（あいちけん） Tỉnh Aichi
統一（とういつ） Sự thống nhất
明智光秀（あけちみつひで） Akechi
Mitsuhide, Tướng quân thân cận nhưng lại phản
bội Oda Nobunaga

鉄砲（てっぽう） Khẩu súng
宣教師（せんきょうし） Người truyền
giáo
南蛮（なんばん） Từ để chỉ chung
người dân các nước Đông Nam Á
派手（はで） Lồe loẹt, hào nhoáng
パレード Cuộc diễu hành